

令和4年度 業績優秀者返還免除申請書

令和5年1月16日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を申請します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。

フリガナ

ジョウホウ マナブ

氏 名

情報 学

大 学 院 名

広島市立大学大学院

課
該 当 の 課 程 の □ を
■ に し て く だ さ い☒ 修士（博士前期）課程☐ 専門職学位課程☐ 博士（博士後期）課程

研 究 科 名 ・ 専 攻 名

情報科学研究科情報工学専攻

学 籍 番 号

XXXXXXX

奨 学 生 番 号

6 X X 0 6 X X X X X X

生 年 月 日

昭和
平成

XX年XX月XX日

大学院における研究課題等

概要 情報工学を取り巻く環境、起源等改めてその学問を深く考察した。
※ 学位論文の要旨（アブストラクト）のコピーで可

業績の種類

- （1）業績を証明する資料（申請者の氏名が確認できるもの）を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- （2）必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。
- （3）返還免除内定者の方は「1. 学位論文その他の研究論文」に記載してください。

業績の種類					資料番号	学校 確認欄	
1	学位論文 その他の研究論文	学位論文	情報工学についての考察			1 - 1	
		研究論文	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に ○を記載してください。 1. ①Manabu Joho, Tasuku Joho、②「Consideration of information engineering」、③「Journal of information engineering」、④XXXX年XX月XX日	1 - 2	
			○				
		学会での発表		○	1. ①Tasuku Joho, Manabu Joho、②「Idea of information」③「20XX International Symposium on Network」、④Netwaor research society、⑤XXXX年XX月 XX日、⑥優秀賞受賞 2. ①情報 学、②「情報工学の起源」③「日本情報工学 会研究発表会」、④日本情報工学会、⑤XXXX年XX月XX日	1 - 3	
					1 - 4		
	論文及び学会での 発表により受賞ま たは表彰による機 構以外の給付奨学 金の獲得や外部資 金の獲得						
	日本学術振興会の 特別研究員に採 用、または、民間 財団等が公募して いる競争的資金を 獲得することによ り奨学金を辞退						

業績の種類			資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第 16 条に定める特定の課題についての研究の成果	大学院設置基準第 16 条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。		
3	大学院設置基準第 16 条の 2 に定める試験及び審査の結果	大学院設置基準第 16 条の 2 は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。		
4	(専攻分野に関連した) 著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)			
5	発明	実用新案出願中、情報 学、XXXXXXX、XXXX年XX月XX日、	5 - 1	
6	授業科目の成績	成績証明書	6 - 1	
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	「解析学Ⅰ演習」（2021前）、「数値計算法」（2021前）、「システム工学実験Ⅰ」（2022前）等のTA	7 - 1	
8	(専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績			
9	(専攻分野に関連した) スポーツの競技会における成績			
10	(専攻分野に関連した) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）	新ポータルサイトの構築、運用・管理（広島市と共同）	10 - 1	

業績を証明する資料 一覧

所 属		専 攻					
情報科学研究科 博士前期課程		●●には前期or後期を記入 情報工学専攻					
学 籍 番 号		氏 名					
XXXXXXX		情 報 学					
業績の種類		業績の種類は、次の分類による。 業績に関する実施の有無。以下に従い○or×を記載。 A:学位論文【論文】 A1:学位論文掲載済、掲載予定：○ 投稿中：× A2:業績【学会】 A2-1:国内学会発表済：○ 発表予定：× A2-2:国際学会発表済：○ 発表予定：× A2-3:国際学会発表済：○ 出願のみ（登録未済）：× A2-4:国際学会発表済：○ 実施済：○ 実施未済：× ※特許等登録済：○ 出願のみ（登録未済）：× ※特許等登録済：○ 実施済：○ 実施未済：× 査読の有無 ※A2-1, A2-2のみ。 査読有：○ 無：× 第一著書or発表者であるか ※A2-1, A2-2のみ。 第一著書or発表者：○ それ以外：× 受賞の有無 受賞有：○ 無：× ※賞の規模は問わない					
資料番号	業績の種類 (A～J)	論文名、研究活動名等	発表先等 (掲載誌・学会名等)	査読	済/未済	第一著書 又は発表者	受賞
1-1	A1	情報工学についての考察	修士論文				
1-2	A2-1	Consideration of information engineering	Journal of information engineering	○	×	○	×
1-3	A2-2	Idea of information	20XX International Symposium on Network	○	○	×	○
1-4	A2-3	情報工学の起源	第XXX回日本情報工学会研究発表会		○	○	×
5-1	E-2	計算機にまつわる画期的手法			×		
6-1	F	成績証明書					
7-1	G	「解析学Ⅰ演習」(2021前)、「数値計算法」(2021前)、「システム工学実験Ⅰ」(2022前)等のTA					
10-1	J	新ポータルサイトの構築、運用・管理	広島市				

行が足りなければ印刷範囲を延長してください。

国内学会の業績は、発表者でないと記載不可。

受賞がある場合、その証拠となる資料も提出すること。

TAの実績が3つを超える場合、最後に「等」を記入

修士論文

題目 情報工学についての考察

指導教員 情報 工

広島市立大学大学院 情報科学研究科
博士前期課程 情報工学専攻
20XX 年度入学 学籍番号 XXXXXXX

自分の業績であることが分かる箇所（名前）の部分を蛍光ペン等で強調する。
（以降の資料も同様）

氏名 情報 学

学位論文（A1）提出のポイント
→論文の表紙のみ提出すること。

Journal of information engineering

vol.12,No.2,P.47-50



Contents

1. ~~~~~
2. ~~~~~
3. ~~~~~

4. Consideration of information engineering ・ ・ ・ 47

Manabu Joho , Tasuku Joho

論文投稿の資料(A2-1)のポイント
→①、②を提出すること

①学術雑誌の表紙

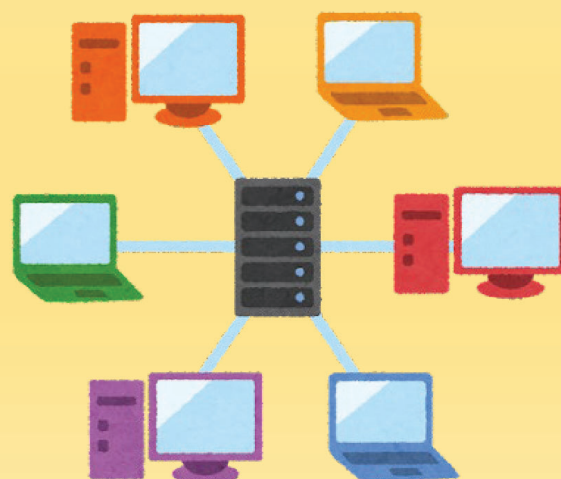
②目次等から本人が投稿に関わっていることが分かる資料

20XX International Symposium on Network

Program

Time	5.23	5.24	5.25
9:00-11:00	~~~~~ ~~~~~	~~~~~ ~~~~~	~~~~~ ~~~~~
13:00-15:00	~~~~~ ~~~~~	~~~~~ ~~~~~	~~~~~ ~~~~~
16:00-18:00	~~~~~ ~~~~~	Idea of information Tasuku Joho Manabu joho	~~~~~ ~~~~~

学会資料（A2-2,A2-3）のポイント
→①、②を提出すること
①学会等の表紙
②学会等のプログラム等から本人
が発表したことが分かる資料





CERTIFICATE

情報 学殿

20XX International Symposium on Networkにおいて、
優秀な成績を収められましたのでこれを賞します。

XXXX年XX月XX日

〇〇 〇〇

(代表者役職) 〇〇 〇〇

論文投稿又は学会等で受賞
した場合、賞状等、その実績
が分かるものを提出すること。



第XX回 日本情報工学会研究発表会

スケジュール

日時	5.23	5.24	5.25
9:00-11:00	~~~~~ ~~~~	~~~~~ ~~~~	~~~~~ ~~~~
13:00-15:00	~~~~~ ~~~~	~~~~~ ~~~~	~~~~~ ~~~~
16:00-18:00	~~~~~ ~~~~	情報工学の起源 情報 学	~~~~~ ~~~~

学会資料（A2-2,A2-3）のポイント
→①、②を提出すること
①学会等の表紙
②学会等のプログラム等から本人
が発表したことが分かる資料



整理番号: [REDACTED] 特願 [REDACTED] (Proof) 提出日: [REDACTED] 1/E

【書類名】 特許願
 【整理番号】 [REDACTED]
 【提出日】 [REDACTED]
 【あて先】 特許庁長官殿
 【国際特許分類】 [REDACTED]
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 情報 学
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 [REDACTED]
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 [REDACTED]
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 [REDACTED]
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 [REDACTED]
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 [REDACTED]
 【発明者】
 【住所又は居所】 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 公立大学法人広島市立大学内
 【氏名】 [REDACTED]
 【特許出願人】
 【識別番号】 [REDACTED]
 【氏名又は名称】 公立大学法人広島市立大学
 【代理人】
 【識別番号】 [REDACTED]
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 [REDACTED]
 【電話番号】 [REDACTED]
 【手数料の表示】
 【指定立替納付】
 【納付金額】 [REDACTED]
 【提出物件の目録】
 【物件名】 [REDACTED]
 【物件名】 [REDACTED]
 【物件名】 [REDACTED]
 【物件名】 [REDACTED]
 【包括委任状番号】 [REDACTED]

発明 (E1,E2) 提出のポイント
 →特許申請したことが分かる
 資料を提出すること。

受領書

特許庁長官

識別番号
氏名 (名称)

様

以下の書類を受領しました。

項番	書類名	整理番号	受付番号	提出日	出願番号通知（事件の表示）	アクセスコード
1	特許願					
				以 上		

以上

証 明 書 交 付 申 請 書

20XX年 XX月 XX日

フリガナ	ジョウホウ マナブ		
名前	情報 学	昭和 平成	XX 年 X 月 XX 日生
氏名の英字表記※	姓	名	
学 籍 番 号	学部	院	XXXXXXX
所属学部・研究科等	学部	学科	専攻
	情報科学 研究科	情報工学	専攻
学 籍 状 況	在学中 / 既卒 (年度 月卒)		
連 絡 先	〒731 - 3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 電話 (090) XXXX - XXXX		

※英文証明書が必要な方は必ずご記入ください。

証 明 書 種 類	部数	使 用 目 的 及 び 提 出 先	備 考
成 績 証 明 書	学部 部	☐ 就職活動 (提出先:)	厳封を希望 する・しない
	院 1 部	☒ その他 (奨学金返還免除申請)	英文を希望 する・しない
学部 卒業(見込)証明書	部	☐ 就職活動 (提出先:)	成績証明書への 同封を希望 する・しない
院 修了(見込)証明書	部	☐ その他 ()	英文を希望 する・しない
学芸員資格取得 証明書	部		
学力に関する 証明書	部	☐ 種類 (一種 専修) ☐ 学校種 (中学校 高等学校) ☐ 教科 (英語 数学 情報 美術 工芸) ☐ 発行様式 (新法 旧法) ※提出先にご確認ください。	必要な証明書に ○をしてくだ さい。
その他	部	必要な証明書を記入してください。	

漏れのないよう、全ての項目に記入してください。
成績証明書の厳封を希望する場合、また、その他の証明書の
そこへの同封を希望する場合は「する」に○を付けてください。
交付は翌日以降です。

交付月日

月 日

領収確認印

/

係	室長補佐	教務・研究支援室長	公印
			/

感 謝 状

情報 学 殿

あなたは本市の新ポータルサイトの構築において、多大な貢献をされました。

ここに深く御礼申し上げます。

XXXX年XX月XX日

広島市●●局長 ○○ ○○

ボランティア活動（J）提出のポイント
→教育研究に関連して行ったボランティアが社会的に高く評価された証拠となる資料を提出すること。